

第 59 回鳥取市サッカー祭大会要項

1 趣 旨

本大会は子供達が心からサッカーを楽しみ、サッカーを通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を
培い、正しく強く、そして想像力豊かな人間を作ることを目的として開催するものである。

2 主 催 一般財団法人鳥取市サッカー協会

3 主 管 一般財団法人鳥取市サッカー協会第4種委員会

4 後 援 無し

5 期 日 予 選: 令和 7 年 4 月 19 日(土)、4 月 20 日(日)

決 勝: 令和 7 年 5 月 10 日(土)

6 会 場 予 選: 倉田スポーツ広場

決 勝: ヤマトスポーツパーク球技場

* 雨天で大会が中止される場合は当日の7時をめどに緊急連絡させていただきます。

7 参加資格

(1)令和 7 年度(一財)鳥取市サッカー協会に登録する予定のチームに限る。

(2)大会実施年度に第 4 種加盟登録したチームであること。(準加盟チームを含む)

(3)上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証
を有するもの。

(4)参加選手は、JFA 発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。

ただし写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。

※選手証とは JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷
したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

(5)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が
JFA 公認コーチ資格(D 級コーチ以上)、公認サッカー審判員資格(4 級以上)を有すること。

(6)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

(7)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

8 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「8 人制サッカールールと審判法」の「8 人制サッカールール」に
よる。

9 競技方法

(1)試合時間は、前、後半とも 15 分とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始
まで)は 5 分とする。なお、決しない場合には PK(3 名)方式にて勝敗を決する。

(2)予選は原則、リンク方式のリーグ戦(各チーム2試合ずつ)を予定しています。その場合、リー
グ内の順位を決定する。ただし、決勝トーナメントに参加できないチームがあるリーグはそのチ
ームを除き順位を繰り上げるものとする。決勝は各リーグ1位の8チームによるトーナメント方式で
試合を行う。

予選リーグは勝ち点制(勝ち3点、3人ずつでPK勝ち2点、PK負け1点、負け0点)により順位を決する。勝ち点が同じ場合には、得失差、総得点、当該チームの対戦成績の順に決する。なお決しない場合には抽選により順位を決定する。

参加チーム数によっては、トーナメント方式の予選に変更する。

決勝トーナメントの場合で同点の場合、PK戦(3人ずつ)により次戦進出チームを決定します。但し、決勝戦で勝敗が決しない場合には10分間(5分ハーフ)の延長戦を行う。なお、決しない場合にはPK(3名)方式にて勝敗を決する。予選トーナメントの場合は、延長戦をしないPK(3名)方式にて勝敗を決する。

10 競技のフィールド

- (1)フィールドの長さは縦(タッチライン)68m 以内、幅(ゴールライン)50m 以内とする。
- (2)ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。

11 試合球 少年用4号球を使用する

12 競技者の数及び交代

(1) 競技者の数:8名

※8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

(2) 交代要員の数: 人数に制限はない。

(3) 交代を行うことができる数: 制限なし

※交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(4) 交代の手続き: 以下

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

注) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(5) テクニカルエリア: 設置しない

※その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

13 役員の数: ベンチ入りできる役員の数: 3名以内

14 ユニフォーム

- (1) 選手番号については、事前のエントリー表に試合ごとに選手番号を記入し個人を特定する。
- (2) 登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、

両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

- (5) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本協議会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (9) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

15 審判員

審判は主審 1 名、補助審判員 1 名の計 2 名にて行う。

※審判については各チームに割り当てがありますので必ず審判ができるように準備をして下さい。また、審判をされる方は審判資格者により必ず審判服の着用をお願いします。

16 懲 罰

- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は一般社団法人鳥取市サッカー協会第 4 種委員長会長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (5) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

17 表 彰

優勝チーム、準優勝チーム、3 位チームまでを決勝戦終了後に賞状とトロフィーを贈呈する。

18 大会登録について

選手登録人数に制限はない。

19 参加費

大会参加費は 1 チームにつき 4,000 円とする。(抽選会で徴収)

20 備 考

- ① 登録用紙は 1 部作成し提出すること。
- ② 本大会中の選手の傷害について応急処置はするものの、主催者は一切の責任を負わない。

* お願い

- ・チームで出したゴミは必ずチームで責任を持って持ち帰るようにし、来た時よりグラウンド周辺をきれいにし帰るようにしてください。
- ・車は必ず駐車場に止めるようにし、路上駐車はしないでください。
- ・少年チームとしての正しいマナー（挨拶など）、少年チームの監督・コーチとしてのマナー、保護者としての正しい応援のマナーなど、各チームでの徹底をお願いします。
- ・決勝トーナメントを目指さない、D2枠も予定しています。ただし、D2参加チーム数が2チームの場合は相談させていただきます。

◆大会会場及び日程の関係上、原則1団体2チームまでとします。

トロフィーが必要

優 勝・・・金色×1（約3,000円）

準優勝・・・銀色×1（約3,000円）

3 位・・・銅色×2（約6,000円）

市協会から支出する。